

ガスのマイコンメーターについて



①お部屋の玄関を出ますと給湯器の下にハッチがあります。ハッチを開けるとガスメーターがありますので右側の復帰操作手順を見ながら操作してください。



②わからない場合は無理をせずに東京ガスにご連絡ください。

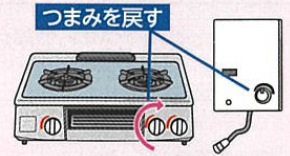
0570-002299
03-6735-8899

マイコンメーターの復帰操作手順(例)

お客様の簡単な復帰操作により、ガスの供給を再開することが可能です。ガス漏れの疑いもありますので、復帰操作の前にガスくさくないか、十分に確認してください。復帰しない場合は、すぐに東京ガスへご連絡ください。

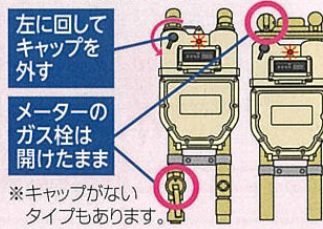
〈はじめに〉

- すべてのガス機器を止めます。
- 屋外のガス機器も忘れずに止めてください。



赤ランプがついたメーター

- 復帰ボタンのキャップを左に回して外します。



- 復帰ボタンをしっかり奥まで押し込み、ゆっくり手を離します。赤いランプが点灯した後、また点滅が始まります。

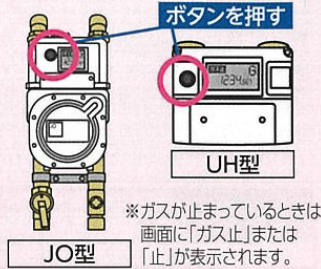


- ガスを使わないで3分待ちます。
- 点滅が消えていたら、マイコンメーター復帰完了です。



液晶表示のメーター

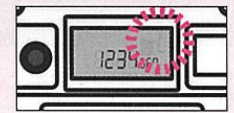
- 画面横のボタンを押します。



- 復帰中は画面右に「L」が表示されます。



- ガスを使わないで1分待ちます。
- 画面右からLの表示が消えたらマイコンメーター復帰完了です。



▶▶▶ ご自宅のマイコンメーターの位置を確認してください ◀◀◀

ガスメーターの検針

お客様のガスご使用量を確認するため、一般ガス導管事業者(東京ガスネットワーク)があらかじめ定めた日に、毎月一度検針を行います。

検針方法 検針方法には主に訪問検針と通信回線を利用した遠隔検針があります。

訪問検針 検針員がお客さま宅を訪問して、ガスメーターの指示数を読み取り、ご使用量を確認します。

遠隔検針 通信回線を利用してガスメーターの指示数を通信で読み取り、ご使用量を確認します。

(ガスメーターの指示数)
1m³未満の指示数は読みません。



検針作業へのご理解とご協力をお願い

ガスメーターが屋外に設置されている場合

お客さま宅の敷地内にガスメーターが設置されている場合は、事前にお声かけのうえで敷地内に立ち入り、検針させていただきます。

ガスメーターが室内等に設置されている場合

室内立ち入りの際はお客さまにお立ち会いいただき検針させていただきます。立ち入りできない場合は、お客さまにガスメーターの指示数をお読みいただく等のご協力をお願いすることがあります。

検針ができない場合

何らかの理由で検針時にガスメーターの指示数の読み取りができない場合は、原則として当月のご使用量を前月のご使用量と同量とするなど、「推定」によりガス料金を算定させていただきます。